

# 社会福祉法人養父市社会福祉協議会

## 令和4年度 事業計画

### 事業方針

急速に進む少子化や高齢化・人口減少の進行に加え、長引く新型コロナウイルスの感染拡大は、私たちの生活に大きな影響を及ぼしています。ひとり暮らし世帯や認知症高齢者の増加に加え、引きこもりや支援拒否など孤立する人も増え、経済的困窮や社会的孤立を悪化させ、生活福祉課題を複雑化・深刻化させています。

国は、すべての人びとのための仕組みとして重層的支援体制整備事業を創設し、相談支援、参加支援、地域づくりなど包括的な支援体制づくりを進めています。

本会では、福祉連絡会を中心として、地域コミュニティを重視する意識を高め、日常から顔の見える関係づくり、課題や生きがいを共有できる地域づくりを展開しています。地域で安心して暮らし続けていくために、コロナ禍においても、新しい生活様式の実践をふまえ、福祉制度によるサービスに加え、人と人とのつながりを切らない、心豊かに暮らせる地域づくりを進めます。

福祉現場の人材不足は深刻化しています。地域での生活を支えるためには福祉サービスを安定的・継続的に提供することが求められます。令和4年3月末に福祉用具貸与事業所（介護保険事業）を廃止し、制度福祉の効率化と職員配置の見直しを図ります。

以下、重点事業を次のように定め、全市的重点目標、基本活動に基づき、住民をはじめ、行政、関係機関、企業などと連携しながら活動に取り組みます。

### 令和4年度 重点事業

- 1 「第70回兵庫県社会福祉大会（養父市開催）」への参画
- 2 BCP（事業継続計画）の策定とそれに基づく地域との連携・協働
- 3 住民主体の地域福祉活動を進め、社協事業の発信を強化する

## 地域の独自性を発揮するための事業企画

- 八鹿 生活困窮者支援の必要性から「フードドライブ」を実施  
養父 ひきこもり、障がいのある方が安心して楽しく過ごせる居場所「そよ風カフェ（Gentle Breeze）」を開設  
大屋 通所施設の老朽化に伴う大屋地域の拠点整備について、地域住民と一体となって進める「協議の場」づくりとネットワーク化  
関宮 関宮地域における生きづらさを抱えた人が「集う」場づくりを進める

### 福祉目標

だれもが つながり ささえあう いのち輝く まちづくり  
～オール養父市で未来へ～

### 全市的重点目標

身近な地域での、声かけあい、見守りあい、たすけあいの輪を  
ひろげよう

養父市で誰もが自分らしくともに生きる社会を築いていくためには、市民一人一人が、身近な地域での、声かけあい、見守りあい、たすけあいの輪を広げていくことが必要です。新しい生活様式の実践をふまえ、コロナ禍で直面する課題や新たな取り組みを共有しながら、福祉目標の実現に向けて“オール養父市”での「地域共生社会」づくりを進めます。

活動項目		主な内容
1	福祉連絡会の活動強化	<ul style="list-style-type: none"><li>● 各区福祉連絡会の活動支援</li><li>● 福祉委員活動助成金の交付</li><li>● 福祉連絡会と社協をつなぐ情報誌「ねっとわ〜く」の発行による啓発や情報提供</li></ul>
2	誰もが気軽に集い、語り合える居場所づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"><li>● レクリエーション用品や屋外でも使用できる用品の貸出を行い、つどい場開催を支援</li><li>● 新しい生活様式実践に向けて、屋外でのつどい場を開催するために、屋外ベンチの設置を進める</li></ul>

3	声かけ運動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 区福祉連絡会やくらし安心サポーターによる地域で気になる人、孤立しがちな人への声かけ、見守り支援</li> </ul>
4	お互いさまのたすけあいの地域づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第2層生活支援コーディネーター配置による（4人）身近な地域での支え合い活動の支援</li> </ul>

## 基本活動1 学び、気づき、行動する福祉学習をすべての世代ですすめよう

誰もが大切にされ、ともに生きる地域づくりを進めるため、子どもから高齢者まで幅広い世代を対象に、地域や福祉に対する関心、理解を深める福祉学習の取り組みを進めます。

活動項目		主な内容
1	無関心を関心へ。 福祉・人権意識を高め合う福祉学習の推進（全世代への福祉学習）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 福祉学習ボランティア養成講座の開催</li> <li>● 福祉学習ボランティア修了生の学校等での活動支援</li> <li>● 地域福祉活動や社協事業の情報発信</li> </ul>
2	地域への愛着と、自分も周りも大切に作る心を育む福祉学習の推進（子どもたちへの福祉学習）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小・中・高等学校の担当教員や学校関係者、社協職員が情報交換を行う「福祉学習担当者連絡会」の開催</li> </ul>
3	未来を担う福祉人材育成の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>● トライやるウィークや社会福祉士・介護福祉士養成等、実習生の受け入れ</li> </ul>

## 基本活動2 権利擁護・総合相談支援の体制をととのえよう

認知症の人や単身世帯などの増加により今後ニーズの拡大が予測される、成年後見制度の利用支援や法人後見への検討も含めた、権利擁護支援に取り組みます。

また、生活困窮者への支援として、生活福祉資金貸付事業や日常生活自立支援事業を一体的に進めていくほか、コープこうべと連携した「フードバンク事業」を継続して実施します。

活動項目		主な内容
1	関係機関、多職種が連携した総合相談体制（包括的支援体制）の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域福祉担当職員、訪問介護員、介護支援専門員、障害者相談支援専門員、ふれあい訪問員など、多職種が連携し情報を共有する連絡会を開催</li> <li>● 福祉総合相談所（心配ごと相談・結婚相談）の開設と相談員情報交換会の開催</li> </ul>
2	アウトリーチ（出張訪問相談）による相談支援の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ふれあい訪問員による訪問活動（アウトリーチ）を実施し、生活困窮者をはじめ、ひとり暮らし・高齢者世帯、ひきこもり世帯などの見守りと生活課題の把握</li> <li>● 共助の基盤づくり事業連携会議での情報共有</li> </ul>
3	権利擁護デスクの設置と法人後見事業の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 権利擁護支援の地域連携ネットワークおよび中核機関設置の働きかけ</li> <li>● 「権利擁護支援セミナー」の開催</li> </ul>
4	生活困窮者支援の取り組みの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業」（ふれあい訪問員事業）による生活困窮者世帯等の見守りと生活課題の把握</li> <li>● コープこうべと連携した「フードバンク事業」の促進と有効活用</li> <li>● 福祉事務所や地域住民、関係機関などと連携した伴走型支援</li> </ul>
5	日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業の実施体制強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業の連携強化</li> <li>● 日常生活自立支援事業生活支援員研修会や連絡会の開催</li> </ul>
6	結婚相談事業の推進と婚活実施団体のネットワークの強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 養父市結婚相談所連絡会の開催</li> <li>● 全但結婚相談連絡協議会への参加</li> </ul>

### 基本活動3 ボランティア・市民活動を活性化しよう

子どもから高齢者、当事者など、あらゆる人がまちづくりの主体者として社会参加できるよう、ボランティア・市民活動の支援を進めます。

また、地域の多様なニーズに対応するため、ボランティア活動者を養成するとともに、相談・調整等のボランティア・市民活動センター運営機能を強化し、住民にとって身近な地域福祉の拠点となるよう活動の充実を図ります。

活動項目		主な内容
1	ボランティア・市民活動センターの運営機能強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催</li> <li>● 「第70回兵庫県社会福祉大会」への参画</li> </ul>
2	多様なボランティア養成講座の開催等、新たな担い手の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 福祉学習ボランティア養成講座の開催</li> <li>● 災害ボランティア養成講座の開催</li> <li>● 市健康福祉部と共催で、精神保健ボランティア養成講座を開催</li> </ul>
3	ボランティア情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 広報紙、facebook、ホームページ、ブログ、ケーブルテレビ等による情報発信の強化</li> </ul>
4	暮らしをささえるボランティアの養成	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市健康福祉部と共催で、くらし安心サポーター養成講座やフォローアップ研修を開催</li> </ul>

#### 基本活動4 当事者が自分らしく活躍する社会をつくろう

認知症の人と家族やひきこもり、障がいを持つ方、外国出身者などの当事者が抱える生きづらさ、社会的孤立の問題に対して、地域や関係機関と連携して「居場所づくり」「つながりづくり」を行います。生きづらさを抱えている当事者のもつ力を引き出し、活躍できる場づくりを支援します。

活動項目		主な内容
1	認知症カフェの支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 認知症カフェの支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知症カフェここあん（毎月第2木曜日）</li> <li>・ 出会いカフェ（毎月第4水曜日）</li> </ul> </li> <li>● 市内認知症カフェの支援</li> </ul>
2	当事者同士のつながりと活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 在宅介護者のつどい（家庭介護教室）の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 養父市全体 1回（11月11日）</li> <li>・ 八鹿：介護者の会「和み」（年5回）</li> <li>・ 養父：ひまわりの会（年5回）</li> <li>・ 大屋：野ぎくの会（年8回）</li> </ul> </li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関宮：たんぽぽの会（年 11 回）</li> <li>● ひとり暮らし高齢者のつどいの開催</li> </ul>
3	ひきこもりや外国出身者などへの支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ふれあい訪問員活動（アウトリーチ）による孤立しがちな人の把握と支援、地域住民や関係機関との連携</li> </ul>

## 基本活動5 安心して暮らし続けられるサービスを推進しよう

新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策をさらに強化しながら、安全かつ継続的にサービスを提供します。また、介護現場における ICT 化を推進し、業務の効率化、ペーパーレス化、情報の共有化等に取り組みます。

今年度は、養父市から指定管理施設を受託・更新し、公の施設としての公共性、利用の公平性、運営の安定性の確保を図ります。

活動項目		主な内容
1	地域に密着した介護保険事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 個人情報保護法改正に伴う研修会の実施</li> <li>● 訪問介護事業・居宅介護事業（障害） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ICT システム導入による、業務の効率化とペーパーレス化の実現</li> </ul> </li> <li>● 訪問入浴サービス事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 養父市に一つしかない貴重な在宅サービスとして実施</li> </ul> </li> <li>● 通所介護事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ デイサービスセンター「ふれあい」、関宮ふれあいの郷（デイサービス）2 施設を指定管理施設として受託（指定期間 R4.4.1～R7.3.31 の3年間）</li> <li>・ 関宮通所介護事業所の地域密着型通所介護サービスへの移行</li> <li>・ 経営の安定に向けた各種加算の取得</li> </ul> </li> <li>● 居宅介護支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域のつながり（インフォーマル）を意識した、質の高いケアマネジメントの推進</li> <li>・ 高齢者相談センターおおや、高齢者相談セ</li> </ul> </li> </ul>

		<p>ンターせきのみやの受託</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 介護福祉課職員と地域が積極的にかかわる体制づくり</li> </ul>
2	自立を支える介護予防・生活機能向上サービスの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 通所型生活機能向上サービスの実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきサロン八鹿（毎週火曜日）</li> <li>・いきいきサロン「そよ風」（毎週木曜日）</li> <li>・地域ふれあいの家いきいきサロン（毎週水曜日）</li> <li>・いきいきサロン関宮（毎週金曜日）</li> </ul> </li> <li>● 訪問型生活機能向上サービスの実施</li> </ul>
3	共生社会を広げる、障害者相談支援事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 障害者相談支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域や関係機関とつながりのある「社協の強み」を生かした相談支援の実施</li> <li>・「主任相談支援専門員」1名を配置し、地域づくり、人材育成、困難事例への対応等、地域の中核的な相談支援事業所として役割を担う</li> <li>・「主任相談支援専門員」の新規資格取得</li> </ul> </li> <li>● 一般相談支援事業（受託） <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者の日常生活全般にわたる幅広い相談の受付</li> </ul> </li> <li>● 養父市自立支援協議会への参加と参画 <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関協働による「障害のある人が暮らしやすい地域づくり」を目指す</li> </ul> </li> </ul>
4	ニーズに合わせた給食サービス、移送サービス事業の運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 給食サービスの実施（毎週水・金曜日）</li> <li>● 移送サービス事業の実施</li> </ul>

## 基本活動6 養父市の「宝」子どもたちの育ちを地域で支えよう

少子化・核家族化の進行、ひとり親世帯や外国出身者世帯の増加、児童虐待や生活困窮の問題など、コロナ禍でさらに子どもや育児を取り巻く環境が大きく変化しています。

地域に住む誰もが孤立することなく安心して子育てができるよう、地域全体

で子どもや子育て世帯を見守り、ともに育てていく活動を支援します。

活動項目		主な内容
1	子育てサロン、子育て支援グループへの支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「子育てサロン」の運営支援</li> <li>● 市健康課と連携した子育て家庭の支援</li> </ul>
2	子育て支援ネットワークの運営機能強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市教育委員会と連携による「子育て支援ネットワーク会議」の開催（年2回）</li> <li>● 子育てサロンの連絡会の開催</li> </ul>
3	子育てに関する学習の場づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市教育委員会と連携による「どならない子育て練習講座」などを開催</li> </ul>
4	子どもの冒険ひろば（放課後プレーパーク）の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「放課後プレーパーク」の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大屋放課後プレーパーク（月2回） 市教育委員会「放課後子ども教室」事業</li> <li>・関宮放課後プレーパーク（月2回） 兵庫県「子どもの冒険ひろば」事業</li> </ul> </li> <li>● 出前プレーパークの開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休みプレーパーク（8月）</li> <li>・春休みプレーパーク（3月）</li> </ul> </li> </ul>
5	子育て支援についての情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子育て支援情報誌「まるわかりガイド」冊子版の発行とスマートフォンから閲覧可能なWEB版の配信</li> </ul>

## 基本活動7 災害への備えをしっかりとすすめよう

防災意識の向上とともに、地域での普段からの見守りあい、たすけあいの意識をさらに高めていきます。

活動項目		主な内容
1	福祉防災マップの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 福祉連絡会や消防団、市防災安全課などと連携した福祉防災マップづくりや、コロナ禍での避難場所、避難所運営の検討</li> <li>● 福祉防災マップが作成・更新できていない区への働きかけ</li> </ul>

2	災害時支援体制の強化	● 行政と連携した「防災と福祉の連携による個別支援計画作成促進事業」の実施
3	避難所運営支援の検討	● 行政との連携による「養父市ほっとかへんネット」（社会福祉法人連絡協議会）での協議・検討

**基本活動 8**      **さまざまな人や団体がスクラムを組んで地域づくりをすすめよう**

企業の得意分野を活かした支援や“農福連携”による支援など新たな地域支援のあり方も見出されているなか、今後は既存の福祉分野だけでなく、市内の企業や団体、組織の持つ強みを活かした地域課題解決を進めます。

活動項目		主な内容
1	しあわせフェスタ・地域づくりフォーラムの開催	● 兵庫県、兵庫県社協、養父市と協働した「第70回兵庫県社会福祉大会」の開催
2	自治協議会との連携強化	● 自治協議会、市役所、社協役職員、但馬長寿の郷等で組織される「安心地区推進協議会」の開催（関宮地域）
3	赤い羽根共同募金運動の充実	● 企業や事業所と連携した「募金百貨店プロジェクト」の啓発 ● テーマ型募金（期間拡大）の実施
4	養父市ほっとかへんネット（社会福祉法人連絡協議会）設立の働きかけ	● 行政や社会福祉法人と連携し、養父市ほっとかへんネットの設立
5	安心見守りネットワーク事業の協力団体の連携	● 安心見守りネットワーク会議への参加
6	他機関との連携	● 80歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、児童や生徒、ボランティアが書いたハガキを郵便局員が届け、安否確認を行う「ふれあい郵便」事業の実施 ● 南但消防本部や関西電力、民生委員・児童委員と連携し、ひとり暮らし高齢者・高齢者世

		<p>帯を対象に火の元の点検を行う「防火訪問」を実施</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 詐欺などの被害にあわないよう、消費生活センターや警察署と連携した啓発活動を展開</li></ul>
--	--	--